

●口腔外科 Oral and Maxillofacial Surgery

1. 所属構成員等

教授 小林隆太郎, 松野智宜(併任), 澁井武夫(科長)
准教授 萩野靖人, 吉田和正
講師 藤城建樹(医長), 猪俣 徹
助教授 武田宗矩, 飯田昌志, 三木貴仁, 田中惇平
非常勤歯科 嶋田真由美, 結城百合子, 米野貴彦, 小林早紀子, 中山理賀
医師
臨床教授 黒崎弘正, 足立雅利
臨床准教授 萩野靖人, 増淵達夫, 石田勝大
臨床講師 岩重洋介, 勝山直彦, 小笠原健文, 岸 慶太

2. 研究テーマ

- 1) エナメル上皮種および歯原性角化嚢胞に対する反復処置法に関する臨床的検討
Clinical evaluation of dredging method for ameloblastoma and odontogenic keratocyst.
- 2) 神経再生誘導チューブによる舌神経および下歯槽神経再建 The lingual nerve and inferior alveolar nerve reconstruction with nerve regeneration induction tube.
- 3) 口腔粘膜病変に対する画像診断支援を目的とするAI開発
- 4) cN0舌癌に対する予防的頸部郭清術の前向き観察研究 Prospective study of prophylactic neck dissection for cN0 tongue cancer.
- 5) 舌半側切除術の術式の標準化確率を目指す Aim for standardization of hemiglossectomy.
- 6) 口腔がん広範切除および再建後の構音および嚥下機能の研究 Study of speech and swallowing functions after reconstruction in patients who had radical resection of the oral cancer.
- 7) 口腔がん術後の摂食嚥下機能および栄養摂取状況が四肢骨格筋量に与える影響
The influence of dysphagia function and nutrient intake status quadruped skeletal muscle mass postoperative oral cancer.
- 8) 唾液腺癌術後TS-1補助療法の前向き観察研究 Studies on effectiveness of TS-1 adjuvant chemotherapy for salivary gland cancer.
- 9) 再発または遠隔転移を有する口腔癌に対するニボルマブの安全性の検討
Examination of the safety of nivolumab for oral cancer with recurrence or distant metastasis.
- 10) 良好な舌再建および下顎再建方法の確立を目指す Aim to establish good tongue reconstruction and mandibular reconstruction methods.
- 11) 口腔外科手術における三次元画像解析技術の有用性に関する研究 Reserch on the usefulness of 3D image analysis technology in oral and maxillofacial surgery.
- 12) 顎変形症患者における睡眠時無呼吸症候群(SAS)のリスク評価に関する研究 A study on risk assessment of sleep apnea syndrome (SAS) in patients with jaw deformities
- 13) 院内感染対策に関する検証 Inspection about nosocomial infection mesures.
- 14) 有病者に対するリスクマネージメント Risk management for medically compromised patient.
- 15) 顎矯正手術における骨片固定材料に関する研究 Clinical evaluation of osteosynthesis used in orthognathic.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部・学内研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

1. 小林隆太郎（ビデオ・編集）：, 小林隆太郎, エビデンスに基づく一般歯科診療における院内感染, 日本歯科医師会, 東京, 2022
2. 小林隆太郎（共著・編集）：新興感染症にも適切に対応できる体制を確保するために, 17-23, 小林隆太郎, 歯科外来診療における院内感染防止マニュアル 令和4年3月改訂版, 日本歯科医師会・日本歯科医学会, 東京, 2022
3. 松野智宣（分担執筆）：第3章 有病者管理の基本
2. 薬物療法の基本, 91-96, 山根源之、坂巻裕之、里村一人、野村武史, 歯科衛生士のための口腔内科 全身と口腔をつなぐオーラルメディシン, 1, 医歯薬出版, 東京, 2022

B. 原著

- 1) 石垣佳希, 小林隆太郎, 三代冬彦, 内川喜盛, 宮下 渉, 藤井一維: 日本歯科大学附属病院における新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言に伴う診療体制等の対応と受診患者の状況. 日本歯科医療管理学会雑誌, 2021; 56: 104-111.
- 2) Yamaguchi T, *Matsuno T, Miyazawa A, Hashimoto Y, Satomi T: Bioactivity evaluation of biphasic hydroxyapatite bone substitutes immersed and supersaturated calcium phosphate solution, ©◇Materials, 2021; , doi: doi.org/10.3390/ma14185143. (学位論文)
- 3) Toru Inomata, Jumpei Tanaka, Naruhisa Tanaka, Saki Tanno, Toshimasa Machida, Masao Kurosaka, Chihiro Fushimi (7th) (authors): A case of T1 multiple lower gingival squamous cell carcinoma cases that progressed to the parapharyngeal space , ◇Advances in Oral and Maxillofacial Surgery , 2022; , doi: doi:10.1016/j.adoms.2022.100265.
- 4) Toru Inomata, Jumpei Tanaka, Naruhisa Tanaka, Masao Kurosaka: A case of buccal vegetative foreign body difficult to diagnose, ◇Advances in Oral and Maxillofacial Surgery , 2021; , doi: doi:10.1016/j.adoms.2021.100094.

C. 総説・解説

- 1) 小林隆太郎: 新たな感染症を踏まえた歯科診療の指針. 日本歯科医師会指針, 2021; 第2版: 1-34.
- 2) 佐伯万騎男, 松野智宣: 高齢者のポリファーマシーと歯科薬物療法. 日歯医師会誌, 2021; 74(5): 45-53.
- 3) 松野智宣: 骨造成法と骨移植材の選択基準を再考する. 日口腔インプラント誌, 2021; 34(4): 11-15.
- 4) 澁井武夫: 原因不明の口痛に対する対応 一特に三叉神経痛の診断・治療・対応に関して一. 歯学, 2021; 109: 26-29.
- 5) 小林隆太郎, 住友雅人, 松村英雄, 松野智宣, 大久保力廣: 第24回日本歯科医学会学術大会からみえてきたこれからの歯科界. 日本歯科医学会誌, 2022; 41: 9-24.

D. 報告（臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等）・紀要

- 1) 小林隆太郎：口腔内でウイルス増殖 唾液を介して感染. 健活手帳夕刊フジ特別編集, 2021; Vol. 2: 41.
- 2) 小林隆太郎：ナチュラル&シンプルライフ 特別号. シャボン玉特別号, 2021; 12月発行: 1.
- 3) 小林隆太郎：新たなパンデミックに備え歯科の口腔健康管理で生きる力に寄与する. Quint DENTAL Adc h onicle, 2022; 第1版: 18.
- 4) 小林隆太郎：患者さんを守る歯科の感染対策. Quintessence nico, 2022; 3月号: 10.
- 5) 小林隆太郎：オーラルフレイル対策の活性化に向けて. 8020会誌, 2022; NO. 21: 121.
- 6) 松野智宣：あとがき. 日歯医師会誌, 2021; 74(2): 68.
- 7) 松野智宣：BOOKS 増補新版『インプラントセラピー』臨床的アプローチと成功の根拠 第2版 . 日歯医師会誌, 2021; 74(3): 65.
- 8) 松野智宣：BOOKS 『顎矯正手術エッセンシャル ビジュアルでわかる顎変形症の手術のポイントとトラブルの対処』. 日歯医師会誌, 2021; 74(7): 57.
- 9) 松野智宣：あとがき. 日歯医師会誌, 2021; 74(2): 68.
- 10) 松野智宣：QUINT SHORT LIBRARY the Quintessence 『薬 YEARBOOK '21/'22 患者に聞かれても困らない! 歯科医師のための「薬」飲み合わせ完全マニュアル』の書評. the Quintessence, 2021; 39: 1440.
- 11) 住友雅人, 松村英雄, 小林隆太郎, 大久保力廣, 松野智宣：座談会 第24回日本歯科医学会学術大会からみえてきたこれからの歯科界. 日歯医学会誌, 2022; 41: 9-24.
- 12) 松野智宣：今号の見どころ. 日口腔インプラント誌, 2022; 34(1): 226.
- 13) 王 宝禮, 金子明寛, 松野智宣：SARS-CoV-2へのエタノール、次亜塩素酸水、オゾン水の不活化効果検証と不活化メカニズムの解明. 日歯医学会誌, 2022; 41: 47.
- 14) 澁井武夫, 青木勇介, 渡邊美貴, 山本雅絵, 渡邊 章, 成田真人：上下顎無歯顎となった骨格性下顎前突症患者に対して上下顎移動術を施行した1例. 日本顎変形症学会雑誌 , 2021; 31(4): 204-213.
- 15) 稲田潤一郎, 澁井武夫, 東郷拓也, 橋本和彦, 眞野恵範, 野村武史：開口障害、頬部腫脹を初発症状とする多発性筋炎が疑われた1例. 日本口腔科学会雑誌, 2021; 70(3): 209-216.
- 16) 松野智宣, 小林真左子, 米山勇哉, 里見貴史, 澁井武夫：臨床に向けた最近の研究動向から(第3回) デジタル化される口腔外科臨床. 日本歯科評論, 2021; 81(6): 158-160.
- 17) 澁井武夫：日本歯科医師会 令和3年度歯科医療関係者感染症予防講習会 eラーニング教材 新型コロナウイルスに関する基礎知識. <https://www.jda.or.jp/dentist/program/e-learning.html> .

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) 小柳昌央, 小林真左子, 米山勇哉, 稲田 諒, 宮坂孝弘, 松野智宣, 里見貴史. 血液および骨髄液濃縮材料が歯肉線維芽細胞と骨芽細胞に及ぼす影響 . 第66回公益社団法人日本口腔外科学会学術大会, 2021;
- 2) 米山勇哉, 小林真左子, 松野智宣, 宮坂孝弘, 稲田 諒, 宮澤敦子, 宮坂彩子, 小柳昌央, 浅香諭志, 里見貴史. 3Dプリンターにて作製したPEEK製顎骨再建フレームを用いた骨再建法の可能性. 第66回公益社団法人日本口腔外科学会学術大会, 2021;
- 3) 山口友輔, 松野智宣, 橋本典也, 宮坂孝弘, 小林真左子, 米山勇哉, 里見貴史. 医療用輸液の混合により析出する低結晶ハイドロキシアパタイトを複合化した二相性骨補填材顆粒の評価. 第24回日本歯科医学会学術大会, 2021;

- 4) 田谷雄二, 長田敬五, 田中とも子, 滑川初枝, 横澤 茂, 青木春美, 千葉忠成, 堀江哲郎, 田代有美子, 岩原香織, 井出良治, 永浦まどか, 石黒一美, 豊田健介, 軍司さおり, 中西生美, 石垣佳希, 仲谷 寛, 大津光寛, 石田鉄光, 松野智宣, 沼部幸博. オンラインで実施した第1学年LBP(LTD based PBL)についての意識調査. 第40回日本歯科医学教育学会学術大会, 2021;
- 5) 宮坂彩子, 小林真左子, 米山勇哉, 宮坂孝弘, 松野智宣, 里見貴史. 新しい発想で設計したCustom-made surgical guide を用いて抜歯を行った多数埋伏過剰歯の1例. 第211回公益社団法人日本口腔外科学会関東支部学術集会, 2021;
- 6) 窪田大祐, 光岡一行, 宇塚 聡, 小林さくら子, 藤城建樹, 荘司洋文, 澁井武夫. 骨格性下顎前突症の上下顎同時移動術による気道形態の変化についての検討. 日本顎変形症学会雑誌, 2021; 31(2): 148.
- 7) 北詰栄里, 澁井武夫. 当院に救急搬送された症例に関する検討. 日本臨床救急医学会雑誌, 2021; 24(2): 277.
- 8) 猪俣 徹, 田中惇平, 里見貴史, 辺見卓男, 柳下寿郎, 黒崎弘正. 外科療法を行った放射線性下顎骨骨髓炎症例の臨床的検討. 第45回日本頭頸部学会, 2021;
- 9) 田中惇平, 猪俣 徹, 澁井武夫, 辺見卓男, 柳下寿郎. 最終治療から20年以上経過し再発した腺性歯原性嚢胞の一例. 第66回日本口腔外科学会・学術大会 オンデマンド配信, 2021; 67: 62.
- 10) 長谷川美緒, 土持 宇, 小林さくら子, 久 星子, 荘司洋文, 藤城建樹. 下顎枝矢状分割術後に知覚障害を起こす要因についての検討. 日本顎変形症学会雑誌, 2021; 31(2): 149.
- 11) 田中惇平, 猪俣 徹, 里見貴史, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎. 頸部リンパ節転移を来した上唇原発脱分化型腺様嚢胞癌の一例. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 227.
- 12) 中山理賀, 田中真帆, 飯田昌志, 武田宗矩, 猪俣 徹, 荘司洋文, 澁井武夫, 松野智宣, 里見貴史. 日本歯科大学附属病院口腔外科における令和2年度外来患者の臨床的検討. 第211回公益社団法人日本口腔外科学会関東支部学術集会, 2021;
- 13) 猪俣 徹, 森谷順子, 田中秀弥, 佐藤 瞳, 本間真弓, 南 久美, 西脇恵子, 田中惇平, 米野貴彦, 新藤広基, 元海早絵, 小川賀子, 佐々木力丸, 高橋賢晃. 頭頸部癌化学放射線治療症例における予防的胃瘻造設施行患者の使用状況の検討. 第36回日本臨床栄養代謝学会学術集会プログラム集, 2021;
- 14) 三木貴仁, 猪俣 徹, 澁井武夫, 小林真左子, 里見貴史, 辺見卓男, 柳下寿郎. 頬部に発生した結節性筋膜炎の1例. 第55回NP0法人日本口腔科学会関東地方部会プログラム抄録集, 2021;
- 15) 長田宗一郎, 猪俣 徹, 小林真左子, 里見貴史. 上顎に発生した明細胞歯原性癌の1例. 第212回公益社団法人日本口腔外科学会関東支部学術集会, 2021;
- 16) 猪俣 徹, 田中惇平, 里見貴史, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎. 高齢口腔癌患者に対する手術適応についての検討. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 194.
- 17) 大鶴光信, 長谷川巧実, 明石昌也, 山川延宏, 桐田忠昭, 大倉正也, 山田慎一, 栗田 浩, 平井英治, 山本晃三, 猪俣 徹, 里見貴史, 斎藤寛一, 野村武史, 古川浩平, 鳴瀬智史, 柳本惣市, 梅田正博. 多施設後ろ向き試験による舌癌における手術断端近接症例の検討-Japan Oral Oncology Group(JOOG) study-. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 193.
- 18) 辺見卓男, 田中惇平, 猪俣 徹, 澁井武夫, 出雲俊之, 柳下寿郎. 顎骨中心性癌の病理診断. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 126.
- 19) 柳下寿郎, 辺見卓男, 猪俣 徹, 田中惇平, 出雲俊之. その口腔上皮異形成は本当に癌化する?. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 159.

G. 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 小林隆太郎: COVID19に対する歯科の取り組み, 日本口腔インプラント学会, シンポジウム, 東京 (2021年5月30日).

- 2) 小林隆太郎：コロナウイルス感染症2019への対応 歯科臨床の現場から，日本学術会議・日本歯学系学会協議会共催講演会，講演，東京（2021年6月29日）。
- 3) 松野智宣：今後の日本歯科薬物療法学会の方向性と可能性～，第41回日本歯科薬物療法学会学術大会，理事長講演，オンライン（2021年9月26日）。
- 4) 松野智宣：Silent TSUNAMI ～これからの歯科薬物療法に必要なこと～，第31回日本口腔感染症学会学術大会，合同セッション，オンライン（2021年10月30日）。
- 5) 小林隆太郎：新型コロナウイルス感染症に対する日本歯科医学会の対応，第25回日本顎顔面インプラント学会学術大会，シンポジウム，東京（2021年12月11日）。
- 6) 松野智宣：ハイドロキシアパタイトによる骨造成～その特徴、適応、および術式～，第51回日本口腔インプラント学会学術大会，シンポジウム，オンライン（2021年12月17日）。
- 7) 猪俣 徹：安全な頸部郭清術を目指して～初心者が陥りやすいピットフォールとその対策～，第66回日本口腔外科学会学術大会，講演，オンライン（2021年11月12日）。
- 8) 猪俣 徹：Stage I・II 口腔扁平上皮癌症例における予防的頸部郭清術の選択基準は？，第40回日本口腔腫瘍学会学術大会，シンポジウム，オンライン（2022年2月14日）。

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 小林隆太郎：ウイルスに対抗する歯科の重要性，国会講演会「歯科口腔医療勉強会」，東京（2021年6月14日）。
- 2) 小林隆太郎：ウイルスに対抗する歯科の重要性 2021アップデート，WHITE CROSS シャボン玉特別講演会，東京（2021年6月15日）。
- 3) 小林隆太郎：，医工連携ピッチ21，東京（2021年6月24日）。
- 4) 松野智宣：骨造成法～骨補填材とデジタルGBR～，令和3年度東京都歯科医師会卒後研修，日本歯科医師会会館（2021年7月4日）。
- 5) 澁井 武夫：歯科開業医における口腔外科 ーストレスフリーな治療のためにー，岡山県日本歯科大学校友会 講演会，岡山県歯科医師会館 2F もも丸ホール（2021年7月4日）。
- 6) 小林隆太郎：歯科麻酔管理料の意義と今後の課題，第37回関東臨床歯科麻酔懇話会学術集会，東京（2021年7月16日）。
- 7) 小林隆太郎：新型コロナウイルス感染症の現状と歯科医院での対策，小金井歯科医師会学術研修会，東京（2021年8月3日）。
- 8) 小林隆太郎：新たな感染症を踏まえた歯科診療，多摩立川保健所講演会，東京（2021年9月9日）。
- 9) 澁井 武夫：抜歯の難易度判定と合併症への対応 ーストレスのない観血処置のためにー，令和3年度第1回 日本歯科大学附属病院 医療連携学術講演会 ，オンライン（2021年9月16日）。
- 10) 松野智宣：インプラント治療における抗菌薬投与の考え方 ～薬剤耐性とエビデンスから～，2021年ICOI日本支部総会学術大会，オンライン（2021年10月2日）。
- 11) 小林隆太郎：新たなパンデミックに備える 歯科の対応，令和3年度社会保険指導者研修会，東京（2021年10月8日）。
- 12) 小林隆太郎：新たなパンデミックに備える ウイルスに対抗する歯科の重要性 ，令和3年度千代田区区民公開講座，東京（2021年10月16日）。
- 13) 小林隆太郎：オーラルフレイル対策の活性化に向けて，8020推進財団学術集会 第19回フォーラム8020，東京（2021年12月6日）。
- 14) 松野智宣：もう一度学ぶ 歯科における抗菌薬・鎮痛薬の投与方法，第34回北見学会，オンライン（2021年12月18日）。
- 15) 小林隆太郎：新たなパンデミックに備える ウイルスに対抗する歯科の重要性，令和3年度秋田県歯科医師会「スタッフセミナー」講演会，秋田（2021年12月19日）。
- 16) 小林隆太郎：「院内感染対策」新たなパンデミックに備える，日本歯科専門医機構主催共通研修セミナー講演，東京（2022年1月25日）。
- 17) 小林隆太郎：歯科診療における感染対策，AMR対策歯科臨床セミナー，東京（2022年1月30日）。
- 18) 松野智宣：口腔がん検診のポイントとその展望，令和3年度第2回品川区歯科医師会学術研修会，品川歯科医師会館（2022年2月18日）。

- 19) 小林隆太郎：口腔健康管理とコロナウイルス感染症，西多摩歯科医師会公開講演会，東京（2022年3月19日）。

H. その他の出版物

記載事項なし